

プラズマ理論グループ

スタッフ 角 谷 典 彦
西 川 恭 治
天 野 恒 雄
佐 藤 哲 也

他大学院学生若干名

名前をみても分る通り、若い者ばかりのグループである。プラズマ理論といえば、高度に発達した形式的理論と実験条件に立脚した泥臭い理論とが、たがいにかみ合わずに存在しているという感じだが、我々はこの橋渡しをしようという野心的な考えで仕事にとりくんでいる。角谷は流体物理、西川は統計力学、天野は天体核と閉じこめ、佐藤は電気工学と、それぞれ異ったバックグラウンドをもち、セミをのぞいては一応独立に仕事している。当面はプラズマ中の波の非線形現象を共通の問題としてとりあげ、基礎的な文献を一諸に読んだり、仕事の上での情報交換を行いつつ、各人の得意とするところを生かして、現在話題の諸問題の解決に貢献したいと努力している。

富 田 研 究 室

スタッフ 富 田 和 久
川 崎 辰 夫
川 崎 和 子
D C 蔵 本 由 紀
M C 富 田 博 之
員 外 生 康 舜 沢

富田教授は今更紹介するまでもなく、有名な Kubo - Tomita の磁気緩和の一般論以来、磁気共鳴吸収理論の大家という image がびったりする。しかし、仕事の面から見られる限りでは、現象そのものの理解もさることながら、むしろ非可逆性がいかにして現れてくるかという問に答える方に weight があるよ